

日台介護産業交流サミット 2018 報告書

～日台産業協力架け橋プロジェクト～

◆日台介護交流サミット 2018

日本と台湾の介護業界の交流が活発となるよう架け橋となるべく、全国介護事業者連盟と日本デイサービス協会、台日産業技術合作促進会、強強倶楽部（台湾介護業界団体）が中核となり実行委員会を設置し開催致しました。日本と台湾の介護関連企業が集まり、シンポジウムや商談会、施設見学など4日間にわたって開催致しました。うち2日間は高齢者住宅新聞主催の「住まい×介護×医療展 2018in 東京」（想定来場者2万人）とタイアップ致しました。

7月9日10日11日12日の4日間開催した。9日、学士会館にて記念式典を開催し、日華議員懇談会の古屋会長（自民党衆議院議員、衆議院運営院長）や当会顧問の武見敬三参議院議員、今枝総一郎財務大臣政務官にもお越し頂き、ご挨拶ならびにスピーチ頂きました。今後、台湾との介護産業交流も本格的にスタートしていくこととなります。

□主催

日台介護産業交流サミット 2018 実行委員会・公益財団法人日本台湾交流協

□共催

日華議員懇談会・一般社団法人全国介護事業者連盟・一般社団法人日本デイサービス協会・公益社団法人関西シルバーサービス協会・株式会社 高齢者住宅新聞社・台湾日本関係協会・台日産業技術合作促進会・台湾長照産業強強倶楽部・緑之園健康事業股份有限公司

□7月9日記念式典

- ・日本側参加人数（企業数）：120人（62社）
- ・台湾側参加人数（企業数）40人（22社）

□7月10日11日は高齢者住宅新聞主催の「住まい×介護×医療展」との共同運営によって、シンポジウムを10日に開催し、斉藤専務理事、山本理事、永井理事が登壇致しました。10日・11日の2日間はブース出展も行い、多くの介護事業者、関連事業者と情報交換致しました。

□7月10日シンポジウム

- ・日本側参加人数（企業数）：88人（約80社）
- ・台湾側参加人数（企業数）：42人（24社）

□7月12日は、台湾訪日視察団による介護施設見学会を企画・実行致しました。

